

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	5-16-1-3
事務事業名 道路整備事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	建設課
	一般	01-080405002	細々目名	係等名	都市計画係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	16	中心市街地の整備		
	基本事業名	1	中心市街地の整備		

事業概要 実施内容	中心市街地において歩いて安全に移動できる歩道を整備し、快適な歩行空間の形成を図る。				
根拠法令等	都市再生特別措置法 都市計画法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (19年度 ~ 23年度)			
決算額	4 共済費	208,355 円	11 需用費	430,020 円	15 工事請負費	55,037,850 円
	7 賃金	1,581,488 円	12 役務費	77,110 円	19 負担金補助及び交付金	641,332 円
	8 報償費	円	13 委託料	13,160,700 円	27 公租公課	8,800 円
	9 旅費	28,740 円	14 使用料及び賃借料	823,322 円	合計	71,997,717 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		整備する中心市街地の道路	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
本宮駅東口広場整備や市街地周辺の道路網の整備を行う		指標 (1)	名称 中心市街地の歩道整備延長 式
		指標 (2)	式
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
利用者が安全かつ快適に利用できる道路に整備する		指標 (1)	名称 中心市街地の歩道整備率 式
		指標 (2)	式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
道路利用者の利便性・快適性・安全性が向上することによって、中心市街地の整備に貢献する			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	23年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	m			1385	1600	2275
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	%			37.2	43	61.1
	成果指標 (2)						
投入量	事業費	国・県支出金	千円		69,779	236,200	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			2,219	4,118
	事業費計 (A)	千円			71,998	240,318	
	人件費	職員数	人			1	1
人件費平均額 (年)		千円			8,373	8,373	8,373
人件費計 (B)		千円			8,373	8,373	
総事業費 (A+B)	千円				80,371	248,691	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
19年度新規事業のため、無し
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
混雑道路の早期整備

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
中心市街地の道路を整備することによって、利用者の安全性、快適性が図られる	都市再生整備事業は公共性が非常に高いため、市が関与する必要がある	都市生活者の利便性の向上や良好な都市環境を確保するための対象・意図は妥当である
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
まちづくりは、市民と行政が協働して進めるものであり、お互いの理解と協力のもと整備効果の高い事業を選択しながら、官民一体となった効率的な事業推進を図ることにより成果の向上が期待できる	都市再生整備事業は、交通の円滑化や歩行者の安全確保のみならず、防災機能の向上、さらにはまちづくりの活性化にも寄与するなど欠かせない事業である	都市再生整備計画に基づく都市施設整備事業であり類似事業はない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
必要最低限の整備計画内容となっており、市民の要望	最小人員での事務処理であるため、削減余地なし	都市基盤整備は、公共性が非常に強いいため、特定の受益者はいない

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	地域住民の要望や関係者の理解など、市民意識が変化してきており、今後も懇談会等を開催しながら協働のまちづくりの推進を図る																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
事業実施に当たっては事業説明会を開催し、整備効果をわかりやすく説明することで、市民及び関係者の理解度を高めてもらうとともに、市民の意見や要望を極力整備計画に反映させる努力をする																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
地権者等の事業に対する理解と協力の推進 事業計画と整備効果の明確化を図り、粘り強く理解を求める																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象 2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								